

短期語学留学を終えて

国際科の2名が夏季休暇を利用して、それぞれイギリスとニュージーランドに短期留学をしてきました。以下は、二人の感想です。

7月29日から8月12日までの2週間、イギリスのケンブリッジにある **Studio Cambridge** という語学学校へ行きました。平日は90分の授業を1日に3コマ受けて、休日はロンドンやブライトンといった都市にみんなで出かけました。学校には世界中から様々な国籍の生徒が英語を学びに来ていたため、寮での生活を通して、本当にいろいろな国の人と話すことができました。お互い母国語が違うなかで英語を通してコミュニケーションできるという貴重な経験だったと思います。授業も日本とはまったく違い、先生が誰かを指名することなくそれぞれが自ら発言する形式でした。初めは戸惑いましたが、間違いを気にせず何か言うことが大切だと思い、積極的に発言するように心がけました。多様な国籍の人と一緒に授業を受けるなかで考え方や英語の学び方の違いがわかり、お互いが異なる環境で育ってきたことを実感しました。英語を学ぶだけでなく、日本ではできない経験をすることができ、楽しく充実した2週間でした。(長谷川由衣)



(市内の教会)



(大学の敷地内を流れるケム川)

私は、7月22日から8月13日ニュージーランドで、語学研修に参加しました。平日は、ワイカト大学のパスウェイズカレッジで英語の授業を受けました。日本の学校と同じように、文法の授業もありましたが、ディスカッションなどの活動を通じたスピーキングに重点を置かれた授業でした。また、一緒に授業に参加した中国人や、チリ人と自国の文化も共有できたとともに、マオリの文化も同時に学べ、とてもよい体験となりました。最初は知り合いが一人もいない中授業を受けるのは、若干の不安はありましたが、最後は中国人の友達ができ、充実した学校生活でした。休日は、ホストファミリーとともに市内観光を楽しみました。ニュージーランドは自然が豊かなところであり、加えて、たくさんの綺麗な鳥や虹が見えるところ。ニュージーランドでは、あらゆるものが美しいという印象を受けました。晴れの日には、一日中嬉しそうな顔をしており心が豊かなのだと思いました。今回の、語学研修を通して、ネイティブの英語にたくさん触れる機会があっただけでなく、文化や現地の人々の感性や考えかたも知ることができ、新しいことばかりの毎日でした。(永瀬康人)



(パスウェイズカレッジ)



(オークランドの景色)